

参考

元生産第1581号
令和2年1月30日

関係機関の長 殿

農林水産省生産局長

令和2年春の農作業安全確認運動の実施について

近年、農業就業人口が減少する中、農作業死亡事故者数は300人以上で推移している状況であることから、事故件数を減少させることが喫緊の課題となっており、農作業事故防止に向けた対策の強化を図る必要があります。

このため、春作業が行われる3～5月を重点期間として、別添のとおり、全国の関係機関の協力の下、春の農作業安全確認運動を実施します。

については、本運動が農業現場へ確実に浸透し、農作業事故を減少させる取組が着実に実施されるよう、本運動の実施に御協力いただくとともに、貴職より貴下関係機関に対し協力を要請していただきますようお願いいたします。

また、運動の開始にあたり、本年の取組方針等を議論する農作業安全確認運動推進会議を別紙のとおり開催しますので、貴団体からの出席につき御配慮いただきますようお願いいたします。

農作業安全確認運動の展開について

3年後の令和4年の農業機械作業に係る死亡者数(平成29年:211件)の半減を目標に、令和2年からの3年間を集中対策期間とするとともに、毎年春(3~5月)と秋(9~10月)に重点期間を設定して、農業機械作業安全に係る各種の運動を展開する。

1. 取組方針

農作業安全確認運動が全国で一体となって推進されるよう、重点推進テーマを設定し、運動の浸透・充実を図る。

(1) 重点推進テーマ

「見直そう! 農業機械作業の安全対策」

農作業死亡事故の更なる減少を実現するためには、安全意識の向上や安全行動の呼びかけに加え、特に死亡事故が多発している農業機械作業について安全対策を農業者個人及び地域全体で強化することが重要である。

そこで、令和元年以降、作業機付きトラクターの公道走行が可能となり、農業者が農業機械の灯火器類の確認等を行う機会が増加するタイミングと合わせて、農業機械作業の安全対策を見直す運動を全国的に展開することとする。

特に、乗用型の農業機械作業におけるシートベルト・ヘルメットの着用徹底により、転落・転倒死亡事故(約90件)の大幅減少を目指す。

(2) 取組内容

この春の農作業安全確認運動期間においては、以下の取組を推進する。

① 重点推進テーマに基づいた推進活動

(ア) 全国的に特に死亡事故が多く発生している乗用型トラクターについて、作業機を付けた状態で公道走行する際に必要となる灯火器設置等の対応を周知するとともに、安全フレームやシートベルト等が装備されていないトラクターの所有者にはこれらの追加装備や買い替え等の対策を呼びかける。

(イ) 農業機械の整備不良を要因とした農作業事故を防止する観点から、現場における農業機械の日常的・定期的な点検・整備の励行を促す。

(ウ) 乗用型トラクターの安全フレーム等の効果を発現するため、乗車時のシートベルト・ヘルメットの着用徹底を呼びかける。

② その他の継続的な取組

(ア) 農作業事故情報の収集・分析は、事故防止の取組を進める上で極めて重要であることから、都道府県、農機メーカーや販売店等を通じた農作業事故情報の収集を更に強化するとともに、事故分析情報を活かし農業現場での安全利用や農業機械の安全設計の促進を図る。

(イ) 農作業事故防止に向けた取組は、GAPで取り組む労働安全管理と密接に

- 関連することから、GAPの周知・実践の促進を通じた現場での改善を図る。
- (ウ) 地域毎の労災保険特別加入制度の加入状況を踏まえ、農業団体における労災保険特別加入団体の設置の促進と労災保険特別加入制度への農業者の加入促進を図る。

2. 運動期間

令和2年3月1日(日)～5月31日(日) (3か月間)

※各地域の営農形態等を踏まえ、運動期間が前後しても良い。

3. 進め方

- (1) 全国の行政機関、農機販売店、生産者団体など関係機関の参画を得て、以下の取組を一体的に推進するとともに、各機関の特性を活かし、取組方針に沿った活動を各々展開する。
- ① 各地方ブロック単位での農作業安全ブロック推進会議や、都道府県単位・地域単位での農作業安全推進会議等を開催し、地域における関係機関間の連携強化や情報共有、普及啓発方策の検討等を行う。
 - ② 農業者のみならずその家族等に対しても安全意識の向上が図られるよう、地域での事故事例や農作業安全リスクカルテ等の啓発資材を活用した「声かけ」(注意喚起)を実施するとともに、回覧板や広報誌、広報車等、様々なツールを用いて1人でも多くの農業者に所要の情報を届ける。
また、啓発資材による注意喚起として、
(ア) シートベルト・ヘルメットの着用を喚起する農作業安全ステッカーを全国に60万枚配布し、トラクターに貼ることを促す。
(イ) 現場での取組を後押しするテーマごとの動画を作成し、「+ (プラス) 安全」(後述)等の取組での活用を図る。
 - ③ 農業者等が参加する多種多様な会議、集会、講習会、イベント等で農作業安全に係る話題を取り上げ、農業者等の安全意識の向上を図る「+ (プラス) 安全」の取組を実施する。
- (2) 農林水産省において、農作業安全確認運動の認知度の向上と農作業安全に対する国民意識の醸成を図るため、農作業安全ポスターコンクールを開催し、優秀な作品について表彰を実施する。
- (3) 期間終了後、参画機関は、推進会議の実施状況等取組内容の整理や参加農業者数等を把握するとともに、取組結果等を検証し、今後の活動の改善方策を検討する。

4. 事務局

農林水産省生産局技術普及課生産資材対策室(安全指導班)

担当：藤澤、小屋松

電話：03-6744-2111

参考

28生産第1512号
平成29年1月4日

各 地 方 農 政 局 長
北 海 道 農 政 事 務 所 長
内 閣 府 沖 縄 総 合 事 務 局 長 } 殿

農林水産省生産局長

農作業事故の情報収集の強化に向けた要請について

農業従事者の高齢化が進展する中で、近年、農作業死亡事故発生件数は年間約350件と高止まっております。農作業事故防止に向けた対策を強化していくことが課題となっております。

事故情報の収集については、これまで「農作業事故情報の収集体制の強化及び事故に関する情報提供の要請について」（平成22年8月20日付け22生産第3249号農林水産省生産局長通知）に基づき依頼してきたところであるが、情報提供及び分析をより容易にするため、個人情報提供にあたっての判断基準を明確化するとともに、情報提供様式を記述式から選択式にする等の見直しを行うこととした。

ついては、管内各都道府県に対し、農作業事故情報の収集及び分析の必要性について理解いただき、下記により農作業事故情報の提供に協力いただくよう要請されたい。

提供された情報は、別紙「農作業事故情報取扱要領」に基づき、取り扱うこととする。

なお、「農作業事故情報の収集体制の強化及び事故に関する情報提供の要請について」は廃止する。

記

都道府県は、農作業中に生じた人的被害を伴う事故に関する情報（重大事故であるかどうかを問わない。）を入手した場合には、様式により、北海道においては北海道農政事務所生産経営産業部生産支援課、沖縄県においては内閣府沖縄総合事務局生産振興課、その他の都府県においては各地方農政局生産部生産技術環境課に、それぞれ提供されたい。

(別紙)

農作業事故情報取扱要領

- 1 農作業事故情報の収集は、食料・農業・農村基本法（平成11年法律第106号）第15条に基づいて定められる食料・農業・農村基本計画第3の2の（7）の③及び農業機械化促進法第5条の2に基づいて定められる高性能農業機械等の試験研究、実用化の促進及び導入に関する基本方針第4の3の（5）、特定高性能農業機械の導入に関する計画の策定及びその取扱いについて1-4-2（6）に基づいて行うものである。

農作業事故情報の中には、個人情報が含まれるが、当通知の依頼は、農作業事故の防止のため、国が法令に基づいて事務を行うものであり、個人情報を含む事故情報提供の可否の御判断を行うに当たっては、この趣旨を御理解の上、御配慮願いたい。

- 2 農作業事故情報は、農林水産省生産局技術普及課において取りまとめた上で、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構農業技術革新工学研究センター（以下「革新工学センター」という。）において、事故情報データベースとして蓄積し、労働安全衛生や機械安全等の専門家を交えた事故分析体制の下で、分析を行う。

また、農作業事故情報及び農作業事故情報データベースの管理に当たっては、慎重を期し、漏洩がないよう取り扱うこととする。

- 3 農作業事故情報は、次のような目的のため活用する。
 - (1) 事故の発生実態や傾向についての分析結果を踏まえた効果的な啓発資料、指導指針等の策定
 - (2) 農機具等の安全設計の一層の推進
 - (3) 農機具の型式検査や安全鑑定の対象機種並びに検査の方法及び基準の検討
 - (4) 同一農機具で同じような事故が頻発する場合等における、製造業者又は輸入業者への更なる調査や適切な対応の要請
 - (5) 同様の事故の未然防止を図るため、事故事例として取りまとめた事例の革新工学センターのウェブサイト等における掲載

- 4 農作業事故情報の公表に当たっては、その目的に応じた集計・分析や加工を行った上で実施することとし、提出された個票をそのまま公表することはしないものとする。また、公表に当たっては、個人情報の取扱いに留意する。

なお、行政機関の保有する情報の公開に関する法律（平成11年法律第42号）に基づく行政文書の開示請求があった場合は、同法の規定に基づき、個票の一部又は全部を開示する場合があります。

農作業事故情報提供様式作成要領

1. 農作業事故の定義

本通知による情報提供対象となる農作業事故とは、農作業中に生じた人的被害を伴う事故(軽傷事故を含みます。)とします。

農作業とは、農業生産活動に伴う一切の作業をいい、農業生産資材の調達や運搬、農機具及び農業施設の修理及び整備並びに市場までの出荷に伴う作業(ライスセンター、カントリーエレベーターでの調製や選果場での選果等)を含みます。

2. 情報の収集方法

農業者等から連絡・提供のあった情報について、様式に記入・提出して下さい。(農業者等からの連絡を受けた際には、様式に基づき、極力詳細に聞き取っていただくことが望ましいですが、記入が困難な事項については、空欄のままで結構です。)

3. 様式の提出方法

都道府県は、事故情報を入手した場合には、様式を作成し、北海道においては北海道農政事務所生産経営産業部生産支援課、沖縄県においては内閣府沖縄総合事務局生産振興課、その他の都道府県においては各地方農政局生産部生産技術環境課に提出して下さい。

4. 事故情報の使用目的及び取扱い方法について

(別紙「農作業事故情報等取扱要領」による。)

5. 様式記入要領

- (1) 記入欄に選択肢があるものは、該当するチェック欄に印を付して下さい。
- (2) 「機械の種類」は、乗用型トラクター、田植機、自脱型コンバイン等の別を御記入下さい。
- (3) 「型式名」は、機体の銘板に記されている型式名を御記入下さい。
- (4) 「作業機の種類」は、乗用型トラクター及び耕耘機に係る事故について、事故発生時に作業機が装着されていた場合には、その作業機の種類(ロータリー、ビートハーベスター等)を御記入下さい。
- (5) 「健康状態・服装等」は、被災者の持病の有無や事故当日の服装(ヘルメットや帽子、軍手の着用等)について御記入下さい。
- (6) 「経験期間」は、被災者の農業を始めてから事故時までの経験年数や月数について御記入下さい。
- (7) 「負傷等の程度」の「重傷」は、消費生活用製品の重大事故と同様、30日以上の治療期間を要することを一応の目安とします。重症かどうかの判断が難しい場合には、記入者の判断によることを妨げません。
- (8) 「作目」は、事故時に作業対象としていた作物名を記入して下さい。
- (9) 「事故の経緯」は、記載例を参考に、可能な限り具体的にお書き下さい。
- (10) 「事故の原因」は、記載例を参考に、機械、設備、環境、作業方法、本人や他者のそれぞれの面から考えられる原因について具体的に記入して下さい。
- (11) 「機械の状況」は、欄に記載のある農機具(トラクター等6機種)による事故の場合、該当するチェック欄に印を付して下さい。
- (12) 「現場見取図」は、できる限り具体的に事故現場の略図を書いて下さい。事故現場の写真に説明を追記したもので結構です。農機具による事故の場合、可能であれば事故機の写真も添付して下さい。

農作業事故情報提供様式

機械の 情報	機械の種類		メーカー名		型式名		製造年		
	作業機の種類(トラクター・耕耘機の場合)		メーカー名		型式名		製造年		
負傷者の 情報	年齢	才	健康状態・服装等						
	経験期間	()	□年 □月	□臨時手伝い	性別	□男 □女 □不明			
	負傷等の程度	□死亡 □重傷(全治30日以上)		□軽傷(全治30日未満)		□不明			
	傷病名			傷病部位					
事故発生 状況の 情報	発生日時	平成 年 月 日	(□午前 □午後	時頃)	当日の天気				
	発生場所	県・市町村名()			前日の天気				
	具体的な発生場所 (転落した場合、転落直前の場所)	□水田 □畑 □草地 □果樹園 □ほ場畦畔 □ほ場進入路 □ビニールハウス □畜舎、作業小屋などの施設 □道路(道幅 m程度) □その他()							
	発生場所の状況	<ul style="list-style-type: none"> ●事故現場の傾斜 (□急 ・ □緩 ・ □無) / (□上り ・ □下り) ●周囲の段差や溝 (□有(高さ m程度) ・ □無) ●舗装の有無 (□有 ・ □無(□砂利 ・ □草 ・ □土)) ●路面の状態 (□ぬかるんでいた ・ □乾燥していた ・ □ぬれて滑りやすかった) ●その他 () 							
	作目		行っていた	作業					
	事故の経緯								
	事故の原因								
	機械の 状況	トラクター	<ul style="list-style-type: none"> ●安全キャブ・フレームの有無(□キャブ有 ・ □フレーム有 ・ □無 ・ □たたんでいた) ●左右ブレーキ連結の有無(□連結されていた ・ □連結されていなかった) ●シートベルト着用の有無(□有 ・ □無) ●作業機の状態(□駆動 ・ □停止) ●走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ()) 						
		耕耘機	<ul style="list-style-type: none"> ●走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ()) ●スロットル設定(□全開 ・ □中間 ・ □アイドル) ●作業機の状態(□駆動 ・ □停止) ●安全装置の有無(□エンジン緊急停止ボタン ・ □デッドマンクラッチ ・ □挟圧防止装置 □後進時作業部停止機構 ・ □その他 ・ □無) 						
		刈払機	<ul style="list-style-type: none"> ●刈刃の種類(□チップソー ・ □丸鋸刃 ・ □笹刈刃 ・ □ナイロンカッター ・ □その他) ●飛散物防止カバーの有無(□有 ・ □無 ・ □有だがずらしたり外したりしていた) ●個人保護具の有無(□保護めがね有 ・ □保護エプロン有 ・ □すね当て有 □安全靴有 ・ □手袋有 ・ □腕カバー有 ・ □その他 ・ □無) ●機体の形状(□肩掛式 ・ □背負式) ●スロットルレバー(□固定 ・ □トリガ) 						
運搬車		<ul style="list-style-type: none"> ●機体形状(□三輪 ・ □四輪 ・ □クローラ) / (□乗用 ・ □歩行用 ・ □兼用) ●走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ()) 							
自脱型コンバイン		<ul style="list-style-type: none"> ●機体形状(□2条刈 ・ □3条刈 ・ □4条刈 ・ □5条刈以上) (□グレンタンク式 ・ □ホopp袋詰式) ●走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ()) ●グレンタンク内の籾の有無(□有 ・ □無) ●キャビンの有無(□有 ・ □無) ●緊急停止ボタンの有無(□有 ・ □無) 							
スピードスプレーヤー		<ul style="list-style-type: none"> ●キャビンの有無(□有 ・ □無) ●タンク内の薬液(□有 ・ □無) ●走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ()) ●作業状態(□散布中 ・ □移動中) 							

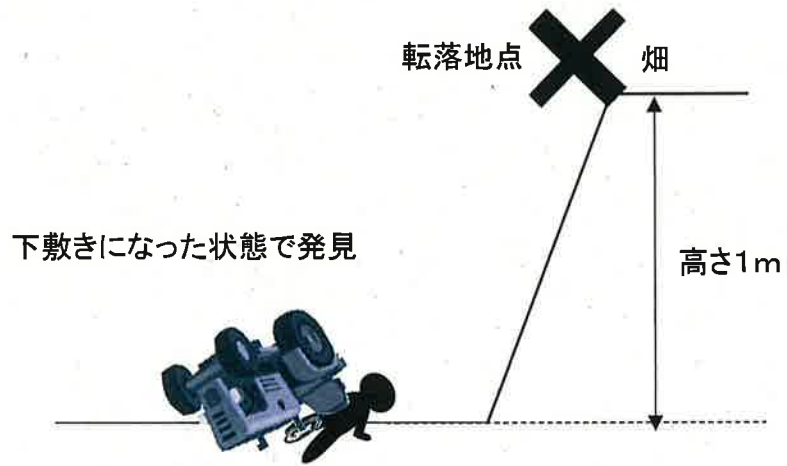
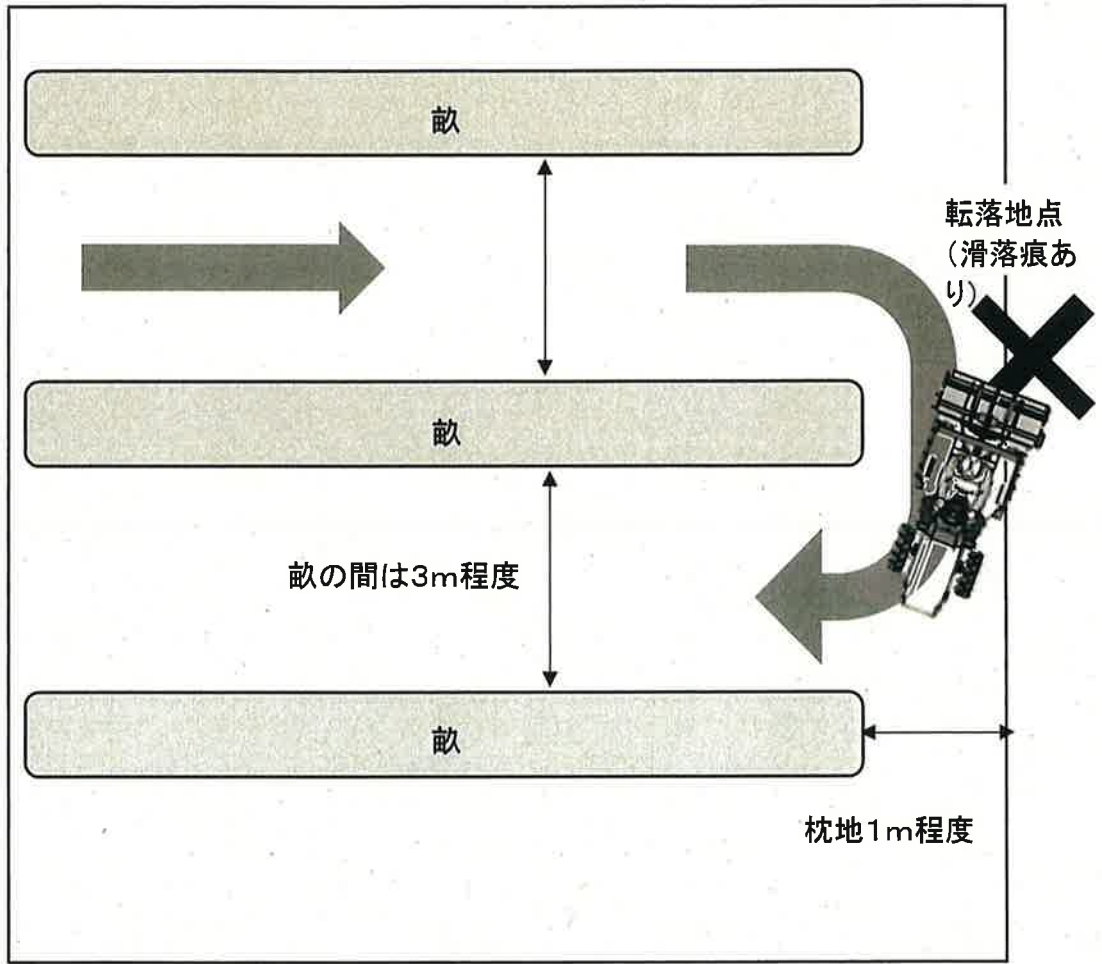
現場見取
図(もしくは
事故現場
の写真、事
故機の写
真もあれば
添付のこと)

様式作成年月日 :
所属機関名 :
担当者氏名 :
連絡先TEL :

農作業事故情報提供様式

機械の 情報	機械の種類	トラクター	メーカー名	〇〇農機	型式名	ABC-D	製造年	1994	
	作業機の種類(トラクター・耕耘機の場合)	ディスクプラウ	メーカー名	〇〇製造	型式名	EFG123	製造年	2004	
負傷者の 情報	年齢	80 才	健康状態・服装等		軽度の白内障				
	経験期間	(60)	<input checked="" type="checkbox"/> 年	<input type="checkbox"/> 月	<input type="checkbox"/> 臨時手伝い	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> 不明	
	負傷等の程度	<input checked="" type="checkbox"/> 死亡		<input type="checkbox"/> 重傷(全治30日以上)		<input type="checkbox"/> 軽傷(全治30日未満)		<input type="checkbox"/> 不明	
	傷病名	死亡		傷病部位		胸部(圧迫による窒息)			
事故発生 状況の 情報	発生日時	平成 28年 3月 1日 (<input type="checkbox"/> 午前 <input checked="" type="checkbox"/> 午後 5 時頃)				当日の天気	晴れ		
	発生場所	県・市町村名 (〇〇県〇〇市)				前日の天気	晴れ		
	具体的な発生場所 (転落した場合、転落直前の場所)	<input type="checkbox"/> 水田 <input checked="" type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 草地 <input type="checkbox"/> 果樹園 <input type="checkbox"/> ほ場畦畔 <input type="checkbox"/> ほ場進入路 <input type="checkbox"/> ビニールハウス <input type="checkbox"/> 畜舎、作業小屋などの施設 <input type="checkbox"/> 道路(道幅 m程度) <input type="checkbox"/> その他()							
	発生場所の状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 事故現場の傾斜 (<input type="checkbox"/>急・<input type="checkbox"/>緩・<input checked="" type="checkbox"/>無) / (<input type="checkbox"/>上り・<input type="checkbox"/>下り) ● 周囲の段差や溝 (<input checked="" type="checkbox"/>有(高さ 1 m程度)・<input type="checkbox"/>無) ● 舗装の有無 (<input checked="" type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無(<input type="checkbox"/>砂利・<input type="checkbox"/>草・<input type="checkbox"/>土)) ● 路面の状態 (<input type="checkbox"/>ぬかるんでいた・<input checked="" type="checkbox"/>乾燥していた・<input type="checkbox"/>ぬれて滑りやすかった) ● その他 () 							
	作目	カボチャ	行っていた作業	耕耘					
	事故の経緯	被災者は災害当日、一人で乗用トラクターで耕耘作業を行っていた。滑落痕から、作業中、畑の隅で旋回しようとしたところ、1m下の畑に転落したと推測される。帰宅が遅いことを心配した家族が探しに行ったところ、トラクターの下敷きとなった被災者を発見した。							
	事故の原因	<ul style="list-style-type: none"> ・旋回するにはぎりぎりの幅しかなかった ・持病及び薄暮による視力の低下 							
	機械の 状況	トラクター	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全キャブ・フレームの有無 (<input type="checkbox"/>キャブ有・<input checked="" type="checkbox"/>フレーム有・<input type="checkbox"/>無・<input checked="" type="checkbox"/>たたんでいた) ● 左右ブレーキ連結の有無 (<input type="checkbox"/>連結されていた・<input checked="" type="checkbox"/>連結されていなかった) ● シートベルト着用の有無 (<input type="checkbox"/>有・<input checked="" type="checkbox"/>無) ● 作業機の状態 (<input type="checkbox"/>駆動・<input checked="" type="checkbox"/>停止) ● 走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ)(主変速は2速、副変速はlow) 						
		耕耘機	<ul style="list-style-type: none"> ● 走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ)() ● スロットル設定 (<input type="checkbox"/>全開・<input type="checkbox"/>中間・<input type="checkbox"/>アイドル) ● 作業機の状態 (<input type="checkbox"/>駆動・<input type="checkbox"/>停止) ● 安全装置の有無 (<input type="checkbox"/>エンジン緊急停止ボタン・<input type="checkbox"/>デッドマンクラッチ・<input type="checkbox"/>挟圧防止装置 <input type="checkbox"/>後進時作業部停止機構・<input type="checkbox"/>その他・<input type="checkbox"/>無) 						
		刈払機	<ul style="list-style-type: none"> ● 刈刃の種類 (<input type="checkbox"/>チップソー・<input type="checkbox"/>丸鋸刃・<input type="checkbox"/>笹刈刃・<input type="checkbox"/>ナイロンカッター・<input type="checkbox"/>その他) ● 飛散物防止カバーの有無 (<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無・<input type="checkbox"/>有だがずらしたり外したりしていた) ● 個人保護具の有無 (<input type="checkbox"/>保護めがね有・<input type="checkbox"/>保護エプロン有・<input type="checkbox"/>すね当て有 <input type="checkbox"/>安全靴有・<input type="checkbox"/>手袋有・<input type="checkbox"/>腕カバー有・<input type="checkbox"/>その他・<input type="checkbox"/>無) ● 機体の形状 (<input type="checkbox"/>肩掛式・<input type="checkbox"/>背負式) ● スロットルレバー (<input type="checkbox"/>固定・<input type="checkbox"/>トリガ) 						
運搬車		<ul style="list-style-type: none"> ● 機体形状 (<input type="checkbox"/>三輪・<input type="checkbox"/>四輪・<input type="checkbox"/>クローラ) / (<input type="checkbox"/>乗用・<input type="checkbox"/>歩行用・<input type="checkbox"/>兼用) ● 走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ)() 							
自脱型コンバイン		<ul style="list-style-type: none"> ● 機体形状 (<input type="checkbox"/>2条刈・<input type="checkbox"/>3条刈・<input type="checkbox"/>4条刈・<input type="checkbox"/>5条刈以上) (<input type="checkbox"/>グレンタンク式・<input type="checkbox"/>ホップ袋詰式) ● 走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ)() ● グレンタンク内の粃の有無 (<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) ● キャビンの有無 (<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) ● 緊急停止ボタンの有無 (<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) 							
スピードブレーカー		<ul style="list-style-type: none"> ● キャビンの有無 (<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) ● タンク内の薬液 (<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) ● 走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ)() ● 作業状態 (<input type="checkbox"/>散布中・<input type="checkbox"/>移動中) 							

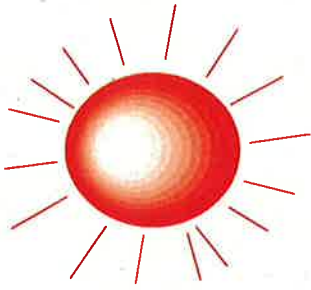
現場見取
図(もしくは
事故現場
の写真、事
故機の写
真もあれば
添付のこと)



様式作成年月日 :平成28年〇月〇日
所属機関名 :〇〇株式会社
担当者氏名 :〇〇 〇〇
連絡先TEL :00-111-2222

農作業事故情報提供様式

機械の情報	機械の種類		メーカー名		型式名		製造年		
	作業機の種類(トラクター・耕耘機の場合)		メーカー名		型式名		製造年		
負傷者の情報	年齢	64	才	健康状態・服装等	健康、麦わら帽子と長袖Tシャツ				
	経験期間	(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 年	<input type="checkbox"/> 月	<input type="checkbox"/> 臨時手伝い	性別	<input type="checkbox"/> 男	<input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> 不明	
	負傷等の程度	<input type="checkbox"/> 死亡 <input type="checkbox"/> 重傷(全治30日以上)			<input checked="" type="checkbox"/> 軽傷(全治30日未満)		<input type="checkbox"/> 不明		
	傷病名	熱中症		傷病部位					
事故発生状況の情報	発生日時	平成 28年 8月 2日 (<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 9 時頃)			当日の天気	晴れ			
	発生場所	県・市町村名(○○県△△町)			前日の天気	晴れ			
	具体的な発生場所(転落した場合、転落直前の場所)	<input type="checkbox"/> 水田 <input checked="" type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 草地 <input type="checkbox"/> 果樹園 <input type="checkbox"/> ほ場畦畔 <input type="checkbox"/> ほ場進入路 <input type="checkbox"/> ビニールハウス <input type="checkbox"/> 畜舎、作業小屋などの施設 <input type="checkbox"/> 道路(道幅 m程度) <input type="checkbox"/> その他()							
	発生場所の状況	<ul style="list-style-type: none"> ●事故現場の傾斜 (<input type="checkbox"/>急・<input type="checkbox"/>緩・<input type="checkbox"/>無) / (<input type="checkbox"/>上り・<input type="checkbox"/>下り) ●周囲の段差や溝 (<input type="checkbox"/>有(高さ m程度)・<input type="checkbox"/>無) ●舗装の有無 (<input checked="" type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無(砂利・<input type="checkbox"/>草・<input checked="" type="checkbox"/>土)) ●路面の状態 (<input type="checkbox"/>ぬかるんでいた・<input checked="" type="checkbox"/>乾燥していた・<input type="checkbox"/>ぬれて滑りやすかった) ●その他 () 							
	作目	露地野菜(ピーマン)		行っていた作業	収穫作業				
	事故の経緯	当日は、朝6時より畑で一人で収穫作業を行っていた。9時頃にめまい、頭痛、吐き気を覚えたので10時の休憩前に帰宅。午後に病院に行ったところ、熱中症と診断された。							
	事故の原因	<ul style="list-style-type: none"> ・当日は晴天で、最高気温35度を記録する猛暑日であり、気温は朝早くから30度を超えていた ・いつも持って行く水筒を忘れてしまい、発症時まで水分を取っていなかった ・前日、夜遅くまで地域の会合があり、睡眠不足気味だった 							
	機械の状況	トラクター	<ul style="list-style-type: none"> ●安全キャブ・フレームの有無(<input type="checkbox"/>キャブ有・<input type="checkbox"/>フレーム有・<input type="checkbox"/>無・<input type="checkbox"/>たたんでいた) ●左右ブレーキ連結の有無(<input type="checkbox"/>連結されていた・<input type="checkbox"/>連結されていなかった) ●シートベルト着用の有無(<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) ●作業機の状態(<input type="checkbox"/>駆動・<input type="checkbox"/>停止) ●走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ()) 						
		耕耘機	<ul style="list-style-type: none"> ●走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ()) ●スロットル設定(<input type="checkbox"/>全開・<input type="checkbox"/>中間・<input type="checkbox"/>アイドル) ●作業機の状態(<input type="checkbox"/>駆動・<input type="checkbox"/>停止) ●安全装置の有無(<input type="checkbox"/>エンジン緊急停止ボタン・<input type="checkbox"/>デッドマンクラッチ・<input type="checkbox"/>挟圧防止装置 <input type="checkbox"/>後進時作業部停止機構・<input type="checkbox"/>その他・<input type="checkbox"/>無) 						
		刈払機	<ul style="list-style-type: none"> ●刈刃の種類(<input type="checkbox"/>チップソー・<input type="checkbox"/>丸鋸刃・<input type="checkbox"/>笹刈刃・<input type="checkbox"/>ナイロンカッター・<input type="checkbox"/>その他) ●飛散物防止カバーの有無(<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無・<input type="checkbox"/>有だがずらしたり外したりしていた) ●個人保護具の有無(<input type="checkbox"/>保護めがね有・<input type="checkbox"/>保護エプロン有・<input type="checkbox"/>すね当て有 <input type="checkbox"/>安全靴有・<input type="checkbox"/>手袋有・<input type="checkbox"/>腕カバー有・<input type="checkbox"/>その他・<input type="checkbox"/>無) ●機体の形状(<input type="checkbox"/>肩掛式・<input type="checkbox"/>背負式) ●スロットルレバー(<input type="checkbox"/>固定・<input type="checkbox"/>トリガ) 						
運搬車		<ul style="list-style-type: none"> ●機体形状(<input type="checkbox"/>三輪・<input type="checkbox"/>四輪・<input type="checkbox"/>クローラ) / (<input type="checkbox"/>乗用・<input type="checkbox"/>歩行用・<input type="checkbox"/>兼用) ●走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ()) 							
自脱型コンバイン		<ul style="list-style-type: none"> ●機体形状(<input type="checkbox"/>2条刈・<input type="checkbox"/>3条刈・<input type="checkbox"/>4条刈・<input type="checkbox"/>5条刈以上) (<input type="checkbox"/>グレンタンク式・<input type="checkbox"/>ホップ袋詰式) ●走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ()) ●グレンタンク内の籾の有無(<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) ●キャビンの有無(<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) ●緊急停止ボタンの有無(<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) 							
スピードプレーヤー		<ul style="list-style-type: none"> ●キャビンの有無(<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) ●タンク内の薬液(<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無) ●走行速度段の位置(主・副など複数ある場合はそれぞれ()) ●作業状態(<input type="checkbox"/>散布中・<input type="checkbox"/>移動中) 							



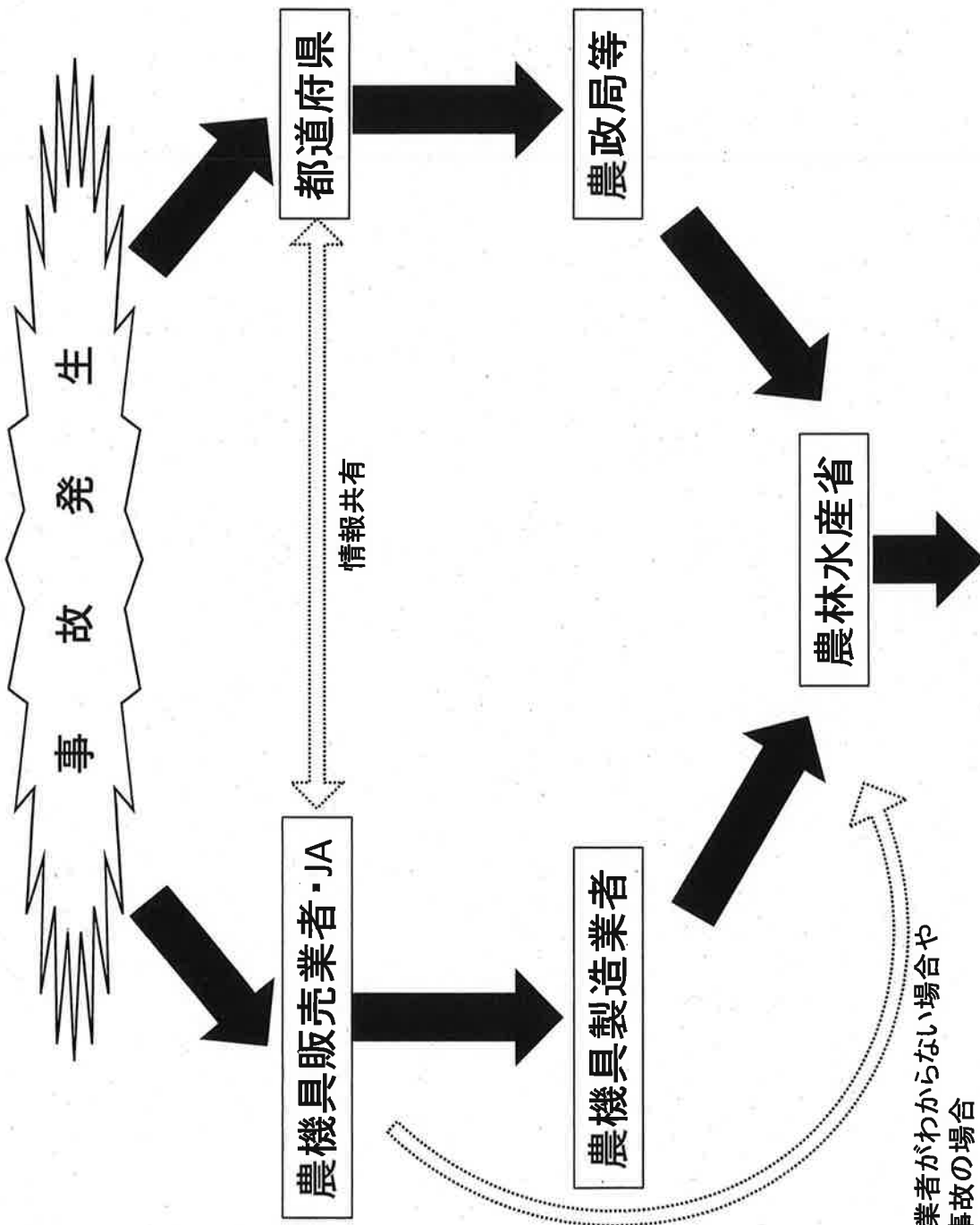
現場見取
図(もしくは
事故現場
の写真、事
故機の写真
もあれば
添付のこと)



様式作成年月日 :平成28年〇月〇日
所属機関名 :〇〇県〇〇課
担当者氏名 :〇〇 〇〇
連絡先TEL :11-111-1111

(参考)

都道府県、農機具販売業者、製造業者等を通じた農作業事故情報収集の仕組み



※農機具の製造業者がわからない場合や
農機具以外の事故の場合

(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構
農業技術革新工学研究センター

事故情報についてデータベースとして蓄積し、専門家を交えた事故体制の下で分析を実施